

未来の気候に適応する

農林業や暮らしの実現

例えば、品種・栽培法等の 適応策を提示します!

事前申し込み 不要です!

> 気候 変動

北海道の未来を拓く!

新定总

略研究

が スタート >>>

気候変動と人口減少に どう対応するか

気候 内の地域資源を 例えば、森林による温室効果ガスの

3つのテーマに 分野横断で挑みます!

適応

持続可能放水産業や 林業の実現

7月15日 $12:05 \sim 12:55$

北海道庁1階 交流広場

主催:道総研(地方独立行政法人 北海道立総合研究機構) 後援:北海道、北海道教育委員会、札幌市、札幌市教育委員会

吸収源対策を提示します!



60

新たな 戦略研究 がスタート

- 気候変動と人口減少にどう対応するか-

北海道立総合研究機構(道総研)では、北海道の未来のために、幅広い分野の専門知識を活かした研究を展開しています。令和7年度から開始した戦略研究では、北海道の重要な施策等に関わる研究テーマとして、産業や暮らしに大きな影響を及ぼす気候変動と人口減少への対応を取り上げ、研究分野をまたいだ取組を進めます。

本セミナーでは、新戦略研究の目指す姿と、3つの個別の取組をご紹介します。

(1)第4期戦略研究の全体像

小野寺 政行 (おのでら まさゆき) 北海道立総合研究機構 法人本部 研究推進部 研究企画担当部長



(2)気候変動に適応した道内産業と暮らしの構築に向けて

~気候データベースに基づく農 林業の影響予測と対応方向~

後藤 英次 (ごとう えいじ) 北海道立総合研究機構 中央農業試験場 農業環境部長



(3)道内の地域資源を活かしたゼロカーボン社会に向けて

〜地域ごとの温室効果ガスの 削減シナリオの提案〜

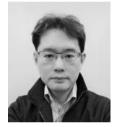
大野 泰之 (おおの やすゆき) 北海道立総合研究機構 林業試験場 森林経営部長

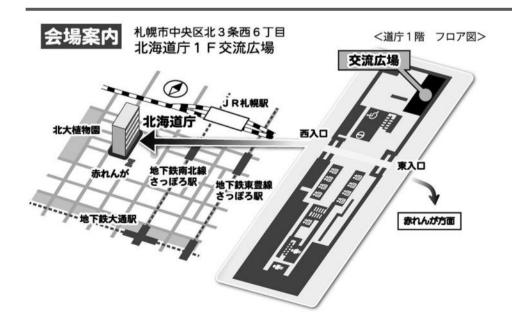


(4)人口減少社会における持続可能な道内産業の構築に向けて

~就業者予測と持続可能な北海 道の水林業への取組~

金森 誠 (かなもり まこと) 北海道立総合研究機構 水産研究本部 介画調整部 介画課長





お問い合わせ先

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 経営管理部 企画・広報室

〒060-0819 札幌市北区北19条西11丁目 北海道総合研究プラザ

電話 011-747-2900 ファックス 011-747-0211 メール hq-soudan@hro.or.jp ホームページ https://www.hro.or.jp



━・・・・ ········ 道総研 ホームページ



道総研 YouTube チャンネル

道総研ランチタイムセミナー「おひるの科学」とは?

道総研(正式名称:地方独立行政法人 北海道立総合研究機構)は、幅広い分野の試験研究や 技術支援を担う21の試験場等を有する機関です。

道民の皆様の知的好奇心を刺激する身近な話題をテーマにしたセミナーを、ランチタイムに 開催しています。